

【競 技 規 程】

現行 『(公財)日本サッカー協会競技規則』(8人制)に準ずるが、以下を含むものとする

- 1 競技方法 1 日 目 : 参加24チームを1グループ3チームの8グループに分け、
各グループ総当りリーグ戦を行う
2 日 目 : 各順位トーナメントを行う

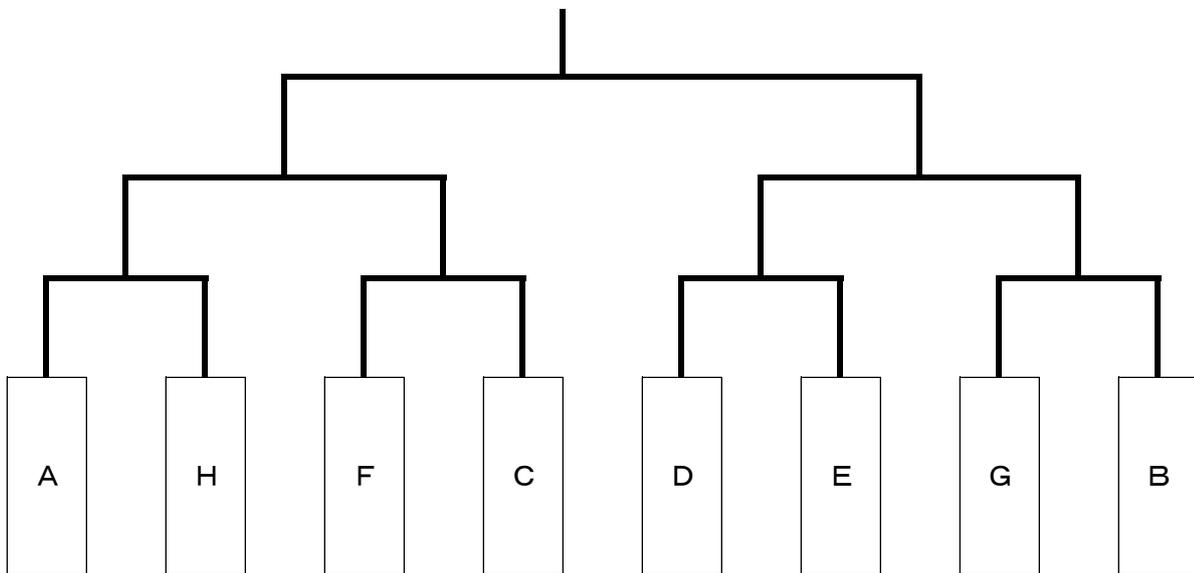
2 予選組み合わせ(第一試合キックオフ10時～)

Aグループ	昨年①位成績県の1位	⑤-3位	⑥-4位
	西宮サッカースクール	比叡少年蹴球団	FC SETA 2002 SHIGA
Bグループ	昨年②位成績県-1位	④-3位	⑤-4位
	ディアブロッサ高田FC U-12	三佐木アルマポーラ	深草少年サッカークラブ
Cグループ	昨年③位成績県-1位	①-3位	④-4位
	セレッソ大阪U-12	兵庫フットボールクラブ	岩出FC AZUL
Dグループ	昨年④位成績県-1位	⑥-3位	③-4位
	HLPデポルターレ和歌山ジュニア	FCジュニオール滋賀	大和田SSC
Eグループ	昨年⑤位成績県-1位	③-2位	②-4位
	ボルト東山フットボールクラブ	大阪セントラル	スクデット フットボールクラブ
Fグループ	昨年⑥位成績県-1位	⑤-2位	①-4位
	アミティエ・スポーツクラブ草津	西京極ジュニアサッカークラブ	西宮少年サッカークラブ
Gグループ	①-2位	④-2位	②-3位
	芦屋サッカークラブ	海南FCジュニア	ジュエルズフットボールクラブ
Hグループ	②-2位	⑥-2位	③-3位
	YF NARA TESORO	びわサッカースポーツ少年団	ガンバ大阪門真Jr

昨年度府県順位 ①兵庫②奈良③大阪④和歌山⑤京都⑥滋賀

3 順位トーナメント戦(各グループの予選結果による同順位にて組み合わせて行う)

第1試合9時20分 決勝第7試合14時20分 閉会式15時20分～予定



- 4 競技時間 40分(20-5-20)とする。
- 5 順位決定 ① リーグ戦での順位は勝点制(勝3・分1・敗0)とし、グループ内で勝点が同点の場合は得失点差・総得点・当該チームの成績・抽選の順にて決定する。
万一、不戦敗のチームが出た場合、そのチームの順位は最下位とする。
② 順位トーナメント戦において同点の場合はPK方式(3人)にて勝敗を決める。
ただし、1位グループ決勝トーナメント戦決勝のみ5分-6分の延長戦を行い、延長で決しない場合はPK方式(3人)で勝敗を決める。
- 6 選手交代 ① 登録メンバーの中から自由な交代が出来る。
② 交代して退く競技者は、交代ゾーンからフィールドの外に出る。
③ 交代要員は、交代ゾーンからフィールドに入り、競技者となる。
④ 交代は、ボールがインプレー中、アウトオブプレー中にかかわらず行うことができる。
注)ただし、交代で退く競技者が負傷している場合は、主審の許可を得た上フィールドを離れてもよい。
⑤ 交代について、審判の許可を得る必要はない。但し、ゴールキーパーは、事前に審判に通知した上で交代すること。
- 7 試合成立 試合開始30分前または本部の指示に従い本部に集合し、エントリー登録書と写真貼付を提出し承諾された場合とする。
エントリーできる選手が8名未満の場合や20歳以上の責任者(代表者・監督)がいない場合は不戦敗とする。
選手証がエントリー時に、提示できなかった選手については出場できない。
選手証はエントリー登録書(当日本部にて受付時に配布いたします)の順番に並べて提出すること。
- 8 試合球 4号ボール(モルテン)を使用
- 9 競技場 ピッチサイズ 約68m×50m
会場設置のジュニアゴールを使用
- 10 用具 ① シューズはゴム底およびゴム質のポイントに限り使用できる。
② ユニフォーム(シャツ・ショーツ・ストッキング)はエントリー登録書に記載した正副2セットを必ず用意持参すること。
フィールドプレーヤーがゴールキーパーをする場合、選手固有の背番号のゴールキーパーシャツ(登録しているシャツ)を着用しなければならない。
但し、パンツ・ストッキングはフィールドプレーヤー登録で可とする。
審判が両チームのユニフォームの識別が困難と判断した場合、両チーム・審判が本部にて話し合い、トス等にて決定する。
アンダーシャツは袖の主たる色と同系色であれば着用できる。
ユニフォームへの広告掲示は認めるが、エントリーの際その記載を明記し、事前にチェックを受けることとする。

11 審 判 滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山協会の派遣審判員にて行う。

- 12 警告退場
- ① 同一試合で同一選手が2枚目の黄カードを受けた時点で、その試合および次の一試合が自動的に出場停止とする。
 - ② 以後の試合で同一選手の累積2枚の黄カードにて、次の一試合が自動的に出場停止とする。
 - ③ 赤カードを受けた選手は、その試合および次の一試合が自動的に出場停止とする。
 - ④ 退場処分を受けた選手ならびに退席処分を受けたベンチスタッフの以後の処置は本大会規律委員会で処分を決定する。
 - ⑤ 原則として、退場処分を受けた選手の処分は次大会に繰り越さず、本大会内で留めることとする。

13 そ の 他 ① 大会中の事故は、応急処置の他は責任を負わない。

- 14 注 意 事 項
- ② 組合せは、(一社)関西サッカー協会第4種委員会にて決定する。
 - ③ 開会式は行わない。
 - ④ 閉会式は全日程終了後実施する。(表彰対象外のチームもできる限り帰らずに参席ください)
 - ⑤ 応援については、競技場の関係で本部よりエリア指定する場合がありますので本部の指示に従い厳守すること。
 - ⑥ 猛暑対策・雨天対策は、各チームですること。(競技場規則を守ること)
 - ⑦ 試合場内での食事、喫煙は厳禁とする。
尚、飲酒は試合場内外問わず絶対に止めてください。
 - ⑧ 大会中は選手のみならず、指導者や応援の方に至るまで暴力・差別的発言・誹謗中傷すること無く、フェアプレーの精神を忘れず行動することをチーム内で周知徹底すること。
 - ⑨ 宿泊は、各チームにて手配すること。
 - ⑩ 大会運営等において不測の事態(悪天候、病気、交通事情等)が生じた場合、その処置については(一社)関西サッカー協会第4種委員会にて協議し大会本部が決定する。
 - ⑪ 熱中症の対策として、暑さ指数(WBGT)を考慮し、適切な措置(給水・Cooling Break)の処置を講じる。